

つるおか

令和7年

12月定例会号

R8. 2. 1 発行

Vol. 87

市議会だより



高校生アートフォーラム展19

発表部門 和太鼓演奏(鶴岡中央高校)/12月21日

12月定例会の概要	P 2
議案一覧	P 3
定例会のポイント	P 4
委員会審査	P 5
総括質問	P 6
一般質問	P 8

12月定例会の概要

6施設の指定管理者を可決
補正予算、条例の一部改正
など36件を審議

12月定例会は、12月2日に開会し、市当局が23件の議案を提出しました。請願4件については、所管の常任委員会に付託しました。

上程された議案・請願は、総括質問、委員会審査などの後、議員提出の意見書3件を含め審議し、18日間の会期を経て12月19日に閉会しました。
(議案・請願・意見書の内容と審議結果は3頁)



また、厚生及び産業建設常任委員会では、付託された請願の審査を行いました。

請願1件を採択 予算特別委員会で分科会報告

18日の本会議では、意見書提出を求める請願について、各所管の常任委員長が審査報告を行い、請願第11号については、表決の結果、全員賛成で採択としました。

また、請願第8号から請願第10号までの3件は、討論の後、表決の結果、賛成少数で不採択としました。

本会議終了後に開催した予算特別委員会では、各分科会委員長が予算議案の審査報告を行い、表決の結果、全員賛成で可決しました。

意見書1件を可決、条例・事件 予算議案は全員賛成で可決

最終日の19日の本会議では、議員提出の意見書3件を審議し、議案第9号は表決の結果、全員賛成で可決しました。また、議案第10号及び議案第11号は討論の後、表決の結果、賛成少数で否決しました。

人事案件の結果

副市長

伊藤 敦 氏(本町二丁目)

情報公開・個人情報保護審査会委員

渡邊 健 氏(新形町)

5人が総括質問 市当局が議案を提出

開会初日は、市当局が予算議案5件、条例議案6件、事件議案12件の計23件の議案を提出し、各会派を代表して5人の議員が総括質問を行いました。
(質問内容は6〜7頁)

上程された議案は、予算議案は予算特別委員会に、条例及び事件議案は所管の常任委員会に付託しました。

続いて、議会が議会第8号の高速交通等対策特別委員会の設置に関する決議を提出し、表決の結果、全員賛成で可決しました。また、議長の指名により、同委員会の委員を選任しました。
(委員会の構成は13頁)

予算特別委員会を開催 提案趣旨を説明

同日、本会議終了後に、議員全員による予算特別委員会を開催しました。正副委員長互選の後、付託された予算議案5件についての提案説明が行われ、各分科会に分割付託しました。
(委員会の構成は13頁)

25人が一般質問

4日、5日、8日の3日間、25人の議員が市当局に対し、市政全般について一般質問を行いました。
(質問内容は8〜13頁)

各常任委員会を開催 条例・予算議案等を審査

9日に総務、10日に市民文教、11日に厚生、12日に産業建設の各常任委員会及び予算特別委員会分科会を開催しました。

常任委員会では、付託された条例及び事件議案の審査を行い、引き続き、予算特別委員会分科会として、予算議案の審査を行いました。
(審査内容は5頁)

12月定例会日程

- 2日 本会議(総括質問)
予算特別委員会
- 4・5・8日 本会議(一般質問)
- 9~12日 常任委員会
- 18日 本会議
予算特別委員会
- 19日 本会議

▼市長提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議第96号	令和7年度鶴岡市一般会計補正予算(第4号)	予算特別	
議第97号	令和7年度鶴岡市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	予算特別	
議第98号	令和7年度鶴岡市介護保険特別会計補正予算(第1号)	予算特別	
議第99号	令和7年度鶴岡市病院事業会計補正予算(第1号)	予算特別	
議第100号	令和7年度鶴岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算特別	
議第101号	鶴岡市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について	総務	
議第102号	鶴岡市手数料条例の一部改正について	総務	
議第103号	第三学区放課後児童クラブ新築工事請負契約の締結について	総務	
議第104号	鶴岡市小真木原陸上競技場改修工事請負契約の締結について	総務	
議第105号	鶴岡市立加茂水族館リニューアル工事請負契約の一部変更について	総務	
議第106号	鶴岡市立加茂水族館リニューアル機械設備工事請負契約の一部変更について	総務	
議第107号	鶴岡市立加茂水族館リニューアル電気設備工事請負契約の一部変更について	総務	
議第108号	財産の取得について 湯殿山スキー場の老朽化した圧雪車1台を更新するもの	総務	
議第109号	鶴岡市火災予防条例の一部改正について 林野火災を予防するため、林野火災注意報及び林野火災警報を創設し、発令できるようにするほか、「たき火」について届出を義務付けるもの	市民文教	可決 (全員賛成)
議第110号	指定管理者の指定について(鶴岡市文化会館)	市民文教	
議第111号	指定管理者の指定について(丸岡城跡史跡公園)	市民文教	
議第112号	指定管理者の指定について(鶴岡市榊引生涯学習センター)	市民文教	
議第113号	鶴岡市総合保健福祉センター設置及び管理条例の一部改正について 休日夜間診療所における平日の夜間診療を土曜日のみとするもの	厚生	
議第114号	鶴岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	厚生	
議第115号	指定管理者の指定について(鶴岡市立あおば学園)	厚生	
議第116号	指定管理者の指定について(松原保育園)	厚生	
議第117号	指定管理者の指定について(鶴岡市藤島児童館)	厚生	
議第118号	鶴岡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について 令和8年度からの庄内広域水道企業団による水道事業の開始に向けて、水道事業に係る条例の改廃を行うもの	産業建設	
議第119号	令和7年度鶴岡市一般会計補正予算(第5号)	省略	同意 (賛成多数)
議第120号	鶴岡市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	省略	
議第121号	鶴岡市副市長の選任について	省略	
議第122号	鶴岡市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について	省略	同意 (全員賛成)

▼議員提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議会第8号	高速交通等対策特別委員会の設置に関する決議について	省略	可決 (全員賛成)
議会第9号	農業構造転換集中対策に関する意見書の提出について	省略	
議会第10号	OTC類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書の提出について	省略	否決 (賛成少数)
議会第11号	柏崎刈羽原子力発電所の再稼働を行わないことを求める意見書の提出について	省略	
議会第12号	鶴岡市議会委員会条例の一部改正について	省略	可決 (全員賛成)

▼請願と審議結果

請願番号	請願件名	付託委員会	審議結果
請願第8号	地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持継続への支援を求める意見書提出に関する請願	厚生	不採択 (賛成少数)
請願第9号	安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、全てのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める意見書の提出に関する請願	厚生	
請願第10号	保険薬局も無料低額診療事業の対象とすることを求める意見書の提出に関する請願	厚生	
請願第11号	農業構造転換集中対策に関する意見書の提出を求める請願	産業建設	採択 (全員賛成)

選挙の結果

選第5号	鶴岡市選挙管理委員会選挙管理委員の選挙	指名推選	当選人は下記
選第6号	鶴岡市選挙管理委員会選挙管理委員の補充員の選挙	指名推選	当選人は下記

◆鶴岡市選挙管理委員会選挙管理委員

鈴木 晃 氏（長者町）
佐藤 正規 氏（藤島）
庄司 晴一 氏（羽黒町押口）
阿部美恵子 氏（美原町）

◆鶴岡市選挙管理委員会選挙管理委員の補充員

瀬尾 等 氏（新形町）
三浦 正義 氏（丸岡）
伊藤 一雄 氏（本郷）
齋藤 裕 氏（湯温海）

12月定例会のポイント

クマ対策等の補正予算を可決（議第119号）

定例会最終日に、鳥獣被害対策事業の経費を含む補正予算案が提出され、質疑の後、表決の結果、全員賛成で可決しました。同事業の内容を紹介します。

鳥獣被害対策事業 【補正予算額840万円】

市内でのクマ等の出没件数の増加に伴い、不足が見込まれる実施隊員報酬等を増額するほか、県の補正予算による補助事業を活用し、緊急銃猟に要する備品の整備を行う。



令和7年度のクマの捕獲頭数は、11月末時点で144頭に上った

【事業費の内訳】

- 1 活動時間の増に伴う鳥獣被害対策実施隊員報酬の増額
600万円
- 2 鶴岡市鳥獣被害防止対策協議会補助金の増額（クマ、イノシシの捕獲報酬の増、箱ワナに設置するセンサー機器の購入）
200万円
- 3 県の指定管理鳥獣対策事業補助金による緊急銃猟に係る備品購入費（広報車用スピーカー、無線機、動画撮影機器等）
40万円（うち県補助金30万円）

鶴岡市長選挙における本市職員の地方公務員法及び公職選挙法違反に係る調査報告書について、議員全員協議会を開催

12月17日の議会運営委員会で、市当局がホームページで公開した「鶴岡市長選挙における本市職員の地方公務員法及び公職選挙法違反に係る調査報告書」に関し、当局からの説明を受けて議員全員で共通の認識を持つべきである旨の意見がありました。

その後、日本共産党鶴岡市議団、希望のつどい、

市民と歩む会及び無所属議員から、議長に対し、報告書に対する当局への内容確認等の場を求める要請書が提出されたことから、12月18日に議員全員協議会を開催しました。

協議会では、議員から調査方法等に関する多くの質疑がありました。

※議員全員協議会…特に重要な問題を全議員で協議する場。議長が招集する。

委員会審査

提出された議案をそれぞれ所管の委員会に付託して審査します。審査の主なものを掲載します。

総務

税務地図システムの更新は

委員 システムの更新に伴い、※あざむす字限図の閲覧は無料になるとのことだが、それにより閲覧者が増加しても問題なく運用可能か。また、更新したシステムでの閲覧はいつから可能になるのか。

課税課長 本所課税課に設置している1台の端末を更新して運用する予定であり、その端末で閲覧した場合のみ無料となるが、運用状況を踏まえて閲覧件数の上限設定等の対応を検討したい。また、1月5日から同システムでの閲覧ができるように準備を進めている。

厚生

休日夜間診療所の開所日縮小の影響は

委員 受診状況を踏まえた開所日の縮小のことだが、平日夜間及び休日※あざむすに荘内病院救急外来を紹介状なく受診すると、時間外診療加算料の支払いが生じる

委員 今年度の接種実績と補正予算額の根拠は。
健康課長 令和7年8月末の実績で、2回接種が必要な不活化ワクチンの接種者は1,316

休日夜間診療所の開所日

4月から11月までの夜間													
令和8年3月31日まで							令和8年4月1日から						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
○	○	-	-	-	-	○	○	×	-	-	-	-	○
12月から3月までの夜間													
令和8年3月31日まで							令和8年4月1日から						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○

高齢者带状疱疹予防接種委託料に不足が生じた理由は

場合がある。このことについて見解は。
健康課長 軽症と診断された場合は、時間外診療加算料の支払いは発生する。そのため、救急外来を受診すべきか判断に迷う場合は、専門の看護師が直接対応する県の救急電話相談を利用してもらうなど、適正受診の啓発を図っていく。

荘内病院で実施する経営改善支援コンサルタント委託の効果は

委員 2,200万円の事業費に見合う収支改善効果は期待できるのか。

荘内病院総務課長 6年度に米沢市立病院が約2,400万円で経営コンサルタント業務委託契約を結び、契約額を上回る効果が得られたほか、県外公立病院の事例では、約4,800万円の委託契約で約1億6,000万円の効果があつたと把握している。他病院の実績を踏まえ、委託契約額を上回る収支改善効果があるものと見込んでいる。
委員 このコンサルタント委託に病院の体制強化や職員へのノウハウ移転等も含まれるとのことだが、その内容は。
荘内病院総務課長 契約に経営支援業務を盛り込む予定であり、

産業建設

除雪機械運行管理システムを導入した取組は

委員 除雪車の出勤状況を公開し、市民サービスを向上させるとのことだが、具体的な取組内容は。
土木課長 除雪車の現在地をリアルタイムに確認できるシステムであり、ウェブ公開によって市民からも交通情報等として役立ててもらおう想定をしているが、除雪車の運行を見計らって、一斉に道路への雪出し等の除雪作業が行われ、かえって交通障害が生じる懸念もあることから、公開方法に関しては慎重に検討したい。



総括質問

市長提出議案に対して、会派を代表して5人の議員が質問しました。
各議員1項目について概要をお知らせします。

質問は市議会ホームページ等で公開している録画配信や会議録で全てご覧いただけます。
なお、本原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

YouTube

「鶴岡市議会チャンネル」



本会議の生中継・録画配信を行っています。

YouTube 鶴岡市議会



新学校給食センター整備の進捗と供用開始は

創政クラブ 佐藤 昌哉 議員



議員 令和7年6月定例会で、基本計画を見直すために学校給食・食農教育推進本部を立ち上げ、調理運営主体の在り方などを検討するとの答弁があったが、施設の整備計画や供用開始に向けた今後のスケジュールは。

市長 同本部では、これまで会議を3回開催し、地産地消や展示・学習機能等について意見を頂いた。今後は、新センターの調理運営主体や、5つある本市学校給食センター全体の在り方等の検討内容を示し、意見を頂く予定である。現在の進捗状況を踏まえ、基本計画は、8年3月中に案を示し、パブリックコメントを経て、夏前の策定を目指す。なお、策定に当たっては、事業費全体の適正化の視点も含め、事業方式や建設候補地、市全体の学校給食センターの配置等について検討している。供用開始は、12年9月としているが、遅れる見込みである。

ほかの質問

クマ被害対策、観光振興、経済・雇用対策、米政策 など

※1 パブリックコメント…市の基本的な政策を決定する過程で、その目的、内容などをあらかじめ広く公表した上で意見を募集し、提出された意見の趣旨やその意見に対する市の考え方を公表する一連の手続。

クマ被害対策、緊急銃猟の運用と課題は

日本共産党鶴岡市議団 加藤 鑽一 議員



議員 9月から緊急銃猟制度が施行された。市街地での銃猟の発砲に伴う人身事故など、万が一の事故に対する責任があるが、運用についての考えは。

市長 国のガイドラインを基に、国や県、警察、猟友会等と意見交換を重ね、対応マニュアルの作成を進めている。また、事故発生時の損失補償への備えとして、保険に加入するなどの対応を取っている。

議員 中山間地の急激な過疎化と高齢化により、山村や農村の疲弊を招いた国の政治の転換を求めていくことが、長期的な対策として重要ではないか。

市長 クマの市街地への出没の増加は、餌となるブナの実の凶作、捕獲数の減少、中山間地の荒廃など、様々な要因が考えられる。国や県が行う個体数調査を基にした捕獲や、緩衝帯整備による人とクマとのすみ分け対策が必要と考えている。

ほかの質問

米価高騰と今後の暴落の不安、学校施設の大規模改修 など

市内事業者への経営支援策を講じるべき

鶴岡市議会公明党 黒井 浩之 議員



議員 山形県の最低賃金は、平成25年度以降では最も高い引上げ幅となる77円引き上げられ、1、032円に改定された。エネルギー価格や物価高騰の渦中で、最低賃金の上昇によって、人件費が経営を圧迫している現状がある。市内事業者への影響についての認識は。

市長 市が毎年度行っている経営課題調査では、業績の改善が見られない中でも賃上げをする企業の割合が多く、最低賃金の引上げが経営に相応の負担になっていると考えられ、影響は大きいと認識している。

議員 他自治体では、中小事業者に対して重点支援地方交付金を活用し、賃上げによる影響緩和策やエネルギー価格高騰対策を講じているが、見解は。

市長 既存制度の活用促進を図るとともに、同交付金を活用した独自の中小企業支援策についても検討していく。

ほかの質問

水道事業の統合、除雪作業の効率化

松くい虫被害、予算の確保は

希望のつどい 中沢 深雪 議員



議員 松くい虫被害対策は、早期発見・早期駆除が不可欠であるが、被害が急拡大しており、予算がひっ迫している状況にある。予算確保に向けた取組は。

市長 松くい虫被害は年々拡大しており、市が伐倒駆除や薬剤散布、植林による森林の再生などの対策に要した経費は、5年度が約1,500万円、6年度が約5,400万円、7年度の見込み額は約1億5,800万円と、3年間で約10倍となっており、財政的な負担が課題である。財源確保に向けた新たな取組として、「海岸砂防林の維持と再生プロジェクト」と称するガバメントクラウドファンディングを開始し、目標金額を1,500万円と設定している。集まった寄附金は、海岸砂防林の早期回復のために、被害木の伐倒駆除、植林などの活動経費に充てていく。

ほかの質問

なし

荘内病院の経営改善への取組は

市民と歩む会 田中 宏 議員



議員 荘内病院の経営改善のためのコンサルタント導入は、外部への丸投げや現場の混乱を招くことなく、内部の改革力を引き出せるのか。業者の選定方法や費用対効果の判断基準、コンサルタント契約終了後に向けた内部体制の強化は。また、企業債5億円の借入れ目的は。

病院事業管理者 公立病院への支援実績がある業者をプロポーザル方式で選定する。費用対効果は、8年度と6・7年度の決算を比較し、収支改善額から判断する。職員がコンサルタントから直接指導を受け、具体的なノウハウを業務プロセスに組み込み、定着させ、主体的に改善を継続できるように体制強化を図る。企業債は、厳しい経営環境にある公立病院を支援する国の制度で、経営改善の効果が出るまでの資金不足に備える措置である。5億円は、最大借入れ可能額である。

ほかの質問

行財政改革の取組と財政健全化

※2 ガバメントクラウドファンディング…自治体がふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディング(インターネットを使って不特定多数の人から少額ずつ資金を調達する仕組み)

※3 プロポーザル方式…業務の委託先を選定する際、複数の者に企画を提案してもらい、その中から優れた提案者を選定する方法。

観光の玄関口である 鶴岡駅前の景観は

みはら だいすけ
三原 大輔 議員



議員 観光客が最初に降り立つ駅前は、まちの印象を左右する重要な場所と考える。マリカ東館の壁面や、さびた屋上広告塔の過去の活用事例と現状、今後の活用の考えは。

商工観光部長 同館壁面は、店舗の広告や催事案内等で活用されていたが、市が所有してからは、観光案内所の看板や施設に関する案内表示を設置している。屋上広告塔には建物の名称看板が設置されていたが、老朽化に伴い撤去した。観光客に与える印象が大きい場所であるため、鶴岡の魅力を発信する広告等の掲示について、法令等を踏まえ可能な方法を検討していく。

ほかの質問

鶴岡市の教育デザイン、旧鶴岡病院跡地に
おける人工芝グラウンド施設整備の進捗状況

一般質問

市政全般について考え方や方針などを25人の議員が市当局に質問しました。総括質問を行った議員を除く21人の質問を掲載します。各議員1項目について概要をお知らせします。

質問は市議会ホームページ等で公開している録画配信や会議録で全てご覧いただけます。なお、本原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

YouTube 「鶴岡市議会チャンネル」



本会議の生中継・録画配信を行っています。

YouTube 鶴岡市議会



防災行政無線 課題解決の進捗状況は

たけうち ひでかず
竹内 秀一 議員



議員 防災行政無線の放送が聞こえづらいと度々話題になっている。令和6年9月定例会で、課題解決に向けて、スマホアプリの活用等を調査するとの答弁があったが、取組状況は。

危機管理監 他自治体の取組事例を参考に調査研究を行ってきた。現在、防災行政無線の補完のため、防災行政無線の音声放送をスマホに配信する情報伝達システムの導入を検討しており、今年度、市内2地区で試行運用を行っている。国の交付金等の財源を確保し、試行運用の検証結果や他自治体の事例を踏まえて、全市域での導入を検討していく。

ほかの質問

鳥獣被害対策、関係人口

通学路の安全確保は

きたやま たけのり
北山 武徳 議員



議員 通学路において、横断歩道や区画線が消えている箇所が多く見受けられるが、管理基準は。また、交通事故防止の方策は。

建設部長 市道の路面標示についての基準は特に定めていないが、道路パトロールや地元要望等を踏まえ、毎年、年度当初に区画線の引き直し等を実施している。通学路については、重点的に事故防止の対策をするべきと考えており、学校関係者や道路管理者のほか、公安委員会と市が合同で、国・県道、市道問わず、関係機関に寄せられた危険箇所の現地点検を行い、意見を出し合って改善に努めている。

ほかの質問

京田川治水対策、藤島地域義務教育学校整備の進捗、市の特色を出した活気あるイベント創出

三瀬矢引風力発電事業 計画 危険性の認識を

くさじま しんいち
草島 進一 議員



議員 同計画では、事業者が環境アセスメント上の配慮で、4.2メガワットの巨大風車を7基から5基に減らしたが、睡眠障害が生じるとされる2km圏内に500世帯以上が存在しているほか、鳥類への影響も甚大であり、地域住民は反対している。予防原則に立ち、この実態を国に訴え、事業を止めてほしいが、見解は。

市長 地元自治会等の懸念事項は県に提出しており、国・県・市の意見を踏まえ、事業者が最終的な環境保全措置を講じると認識している。今後も関係者の意見を聴きながら、公平性を保ちつつ、法令に基づいて対応を進めていく。

ほかの質問

市政方針

公園遊具の修繕・更新 旧町村地域は後回し？

いしい きよのり
石井 清則 議員



議員 公園遊具の修繕・更新が進んでいないが、使用禁止の遊具と更新予定の遊具の数は。

建設部長 17基が使用禁止、うち5基が旧町村地域にある。来年度は鶴岡西部公園の3基、9年度以降は鶴岡地域の74基を更新予定である。

議員 公園遊具の整備は、こどもの遊び場に関する協議会で協議されているが、対象は鶴岡地域の公園だけである。旧町村地域の協議が具体的に行われたとは思えないが、今後の進め方は。

建設部長 来年度、公園施設長寿命化計画改定に向け、改めて旧町村地域を含む遊具の安全点検を実施し、その結果を同計画に反映させたい。

ほかの質問

出羽三山、鳥獣被害対策、
黒川能の上座・下座の宝蔵庫

特別委員会を設置しました

◎委員長 ○副委員長

高速交通等対策特別委員会

高速道路や空港、羽越本線の高速化など、高速交通基盤の整備促進について調査します。

◎佐藤 昌哉 ○黒井 浩之
長谷川 剛 田中 宏 中沢 深雪



予算特別委員会

予算の用途や財政が健全に運営されているかを詳しく審査します。

◎佐藤 昌哉 ○菅井 巖
予算特別委員会は全議員で構成されます。

「請願者の意見陳述」を初実施

令和7年10月1日に施行された議会基本条例により、請願者は、請願の審査が行われる委員会に出席し、請願を提出するに至った思いや意見を述べるできるようになりました。

12月定例会では、常任委員会の請願審査において請願者の意見陳述が行われ、議員は請願者の切実な思いを直接聴くことで、より深く請願の趣旨を理解し、審査することができました。



厚生常任委員会での意見陳述の様子

請願の提出方法等は市議会
ホームページをご覧ください。



議会Q & A ～定例会の流れ～



Q. 「定例会」って何のこと？

A. 市議会には、定期的に開かれる「定例会」と、必要に応じて開かれる「臨時会」があります。定例会の回数は条例で定められており、本市議会は、3・6・9・12月の年4回招集されます。

定例会の大まかな流れ

本会議	<p>①開会</p> <p>②議案提出者の説明 市長が議案（予算案や条例案等）の提案理由を説明します。</p> <p>③総括質問 各党派が議案の提案理由の説明に対して、総括的に質問を行います。</p> <p>④一般質問 市民の皆さんから寄せられる様々な意見や要望などを踏まえ、議員が市民の代表として、市政全般に対して質問を行います。</p>
-----	--



委員会	<p>⑤委員会審査 提出された議案は、予算・決算特別委員会や各常任委員会（予算・決算特別委員会分科会）に分野ごとに振り分けられ、効率的に審査されます。</p> <p>※予算・決算特別委員会⇒全議員で構成 常任委員会（総務、市民文教、厚生、産業建設） ⇒議員はいずれか1つに所属</p>
-----	--



本会議	<p>⑥委員長報告 各委員会での審査結果を各委員長が報告します。</p> <p>⑦討論 議案の議決の前に、議員が賛成又は反対の意見を表明し、自分の意見に賛同してもらえるように働き掛けます。</p> <p>⑧議決 議案に対して多数決による採決を行い、議会としての意思を決定します。</p> <p>⑨閉会</p>
-----	--

Q. 定例会はいつから始まるの？



A. 定例会の日程は、議会だよりや市議会ホームページでお知らせしています。



市議会の日程



Q. 議員はどんなことを質問するの？

A. 総括質問・一般質問をいつ、どの議員が、どういう項目で行うかは、市議会ホームページでお知らせします。また、市役所本所や各庁舎の市民ロビー等のほか、鶴岡地域の各コミセン、図書館本館及び中央公民館にも総括質問・一般質問のお知らせを配置しています。

※質問の内容等が決まるのは開会の4日前（土曜・日曜日・祝日を除く）です。

Q. 実際に見に行けるの？



A. 本会議及び委員会は公開されており、傍聴が可能です。是非お越しください。また、本会議はYouTube（生中継・録画配信）でもご覧いただけます。



市議会YouTube

令和7年の鶴岡市議会

7年中は4回の定例会(3月、6月、9月、12月)と3回の臨時会(2月、4月、11月)が開催されました。

◎議会の開催状況

招集回数		会期日数		本会議日数	
定例会	臨時会	定例会	臨時会	定例会	臨時会
4	3	83	4	25	4

◎提出議案の状況

(単位:件)

市長提出						議員提出					請願		
予算	決算	条例	事件	人事	計	条例	決議	意見書	その他	計	受理	継続	計
28	4	36	44	10	122	3	1	8	0	12	11	0	11

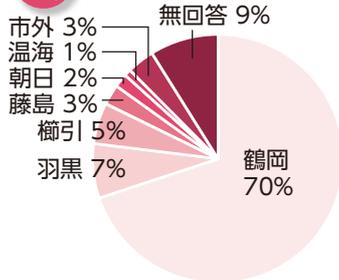
◎審査の状況

(単位:件)

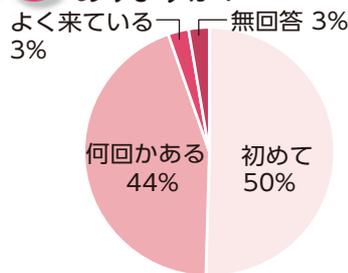
市長提出							議員提出			請願			
可決	否決	同意	承認	認定	可決及び認定	修正可決	計	可決	否決	計	採択	不採択	計
103	0	10	3	2	2	2	122	10	2	12	5	6	11

傍聴者アンケートの結果(7年1月~12月分) 回答数113件(傍聴者数308人)

Q お住まいの地域は?



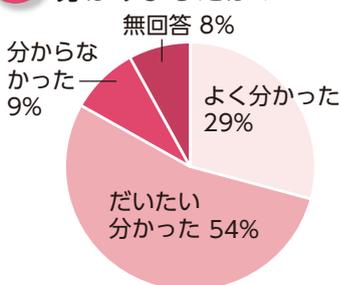
Q 傍聴したことはありますか?



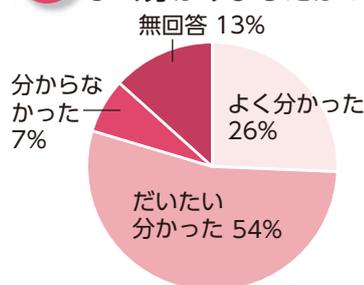
Q 傍聴の目的(きっかけ)は? ※複数回答式

- ・市議会、市政に関心がある(62件)
- ・今回の議案や質問内容に関心がある(48件)
- ・議員の応援のため(17件)
- ・各種団体の企画、知人に誘われた(25件)

Q 議員の発言内容はよく分かりましたか?



Q 市長、市職員の発言内容はよく分かりましたか?



傍聴アンケートのご協力ありがとうございます。
アンケートの内容は全議員で共有しています。



本市の施策が注目されています

鶴岡市議会では、他市議会等の行政視察の受入れを行っています。

7年中は、15件の視察を受け入れており、81人の議員が来鶴しました。本市の施策が注目されることで、交流人口の増加が期待されます。

★主な視察項目

- ・ごみ焼却施設
- ・鶴岡サイエンスパーク
- ・食文化創造都市推進事業
- ・BISTRO下水道



ごみ焼却施設「つるおかエコファイア」

焼却により発生する熱を利用して発電を行い、小・中学校など市内の公共施設に供給する「電力の地産地消」に取り組んでいます。

3月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 本会議 (開会・総括質問)	4 予算特別委員会	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問) 議会運営委員会	7
8	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 予算特別委員会	11 総務 常任委員会	12 市民文教 常任委員会	13 厚生 常任委員会	14
15	16 産業建設 常任委員会	17 常任委員会 予備日	18 常任委員会 予備日	19	20 (春分の日)	21
22	23 議会運営委員会	24 予算特別委員会	25 本会議 (表決・閉会)	26	27	28
29	30	31	請願・陳情 提出期限 2月24日(火)午後1時			

※各会議の開会時刻は午前10時です。
午後にはわたる場合は1時間程度の休憩をはさみ再開します。
※日程は変更される場合がありますので、ご了承ください。

議会を傍聴してみませんか

どなたでも傍聴できます

- ◆「本会議」は議場の傍聴席で傍聴できます。本所4階ロビーで傍聴の受付を行っています。傍聴の定員は64人です。
- ◆「委員会」は各会議室で傍聴できます。本所2階の議会事務局で傍聴の受付を行っています。傍聴の定員は5人〜20人程度です。※本会議又は委員会を団体で傍聴する場合は、事前に議会事務局までご連絡をお願いします。
- ◆「本会議」は本所及び各庁舎市民ロビー等のテレビモニターで生中継しています。また、市議会ホームページ・YouTubeでは生中継及び録画配信を視聴できます。

議会傍聴アンケート

12月定例会を傍聴された方から寄せられたご意見・ご感想(一部抜粋)を紹介します。

- 議員は市民の声をよく聴いて、市民生活にとって大事なこと緊急なことを取り上げて質問してほしい。それが議員の仕事だと思う。今後も可能な限り議会を傍聴したい。
- 議員が市民の声をよく聴いていることが分かった。より住みやすい鶴岡市になるために議員に頑張ってもらいたい。



12月定例会の傍聴の様子

議会の会議録を閲覧するには

◆本所及び各庁舎の市民ロビー等、鶴岡地域の各コミセン、図書館本館において、会議録を閲覧できます。

◆インターネットで会議録の閲覧・検索ができます。市議会ホームページをご覧ください。



会議録



佐藤 久樹 竹内 秀一 大野 誠一 伊藤麻衣子 岡崎 克己
中沢 深雪 長谷川 剛 石井 清則
(副委員長) (委員長) (副議長)

広報広聴委員会
委員長 長谷川 剛

12月定例会では、市民生活に大きな影響を及ぼしているクマをはじめとした鳥獣被害対策、庄内海岸の松枯れ被害を質問項目として取り上げる議員が多くなりました。また、物価高騰対策に係る補正予算なども議決しました。10月の市議選で12人の新人議員が加わり、議会もフレッシュな顔ぶれとなりました。広報広聴委員会では、「市民に親しまれ、分かりやすい市議会だより」を目標に編集しております。議会だよりも今号から新委員での編集となりました。引き続き、紙面の改善に努めてまいります。市民の皆さんからご意見やご感想をお寄せください。

編集後記

発行/鶴岡市議会 編集/広報広聴委員会

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9番25号
電話 0235-35-1908 FAX 0235-25-2123
メールアドレス gikai@city.tsuruoka.lg.jp